



倉庫の火災予防対策、できていますか？

近年、倉庫における火災で死者が発生しています。火災を絶対に発生させないために、次の確認項目をすぐに点検し、皆様の生命と財産を守りましょう。

チェック

1 防火設備（防火シャッター等）の適切な維持管理をしていますか？

ダンボール箱などで防火設備（防火シャッター等）が閉まらないと火災発生時に延焼拡大につながります。

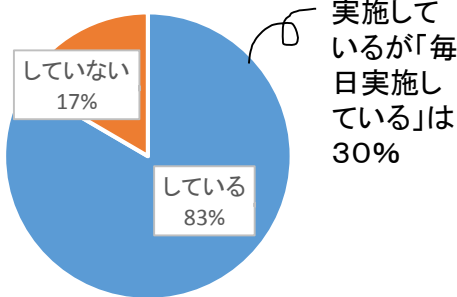


図1 自主点検（閉鎖障害となる物件がないか）の実施状況

★倉庫の実態にあわせて作成したチェック表などを活用して、毎日、自主点検を実施しましょう。

★避難経路に物を置かないようにしましょう。

★防火設備の維持管理の責任者を指定しましょう。

★防火教育を実施して防火に関する知識を身につけましょう。

【実施内容（例）】
防火シャッターの取扱方法
（手動起動装置の起動手順）



チェック

2 火災時、早期に対応ができるように消防訓練を実施していますか？

倉庫に設置された消防用設備が有効に活用されないと、火災が延焼拡大して被害の増加につながります。

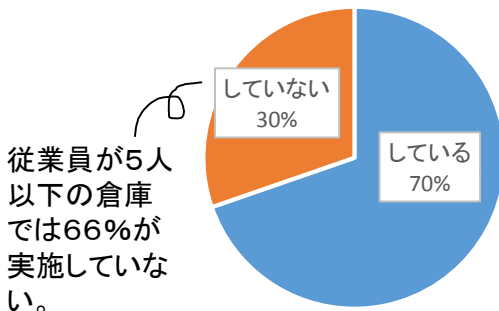


図2 消防訓練の実施状況

★初期消火訓練を実施しましょう。

消火器、屋内消火栓設備、屋外消火栓設備の操作要領を覚えて、火災時に使用できるようにしておくことが必要です。

→操作要領は裏面でご確認ください。

★避難訓練を実施しましょう。

火災時は防火シャッターが閉まります。防火シャッターの近くのくぐり戸を介した避難経路の確認をしておくことが必要です。

★通報訓練を実施しましょう。

通報が遅れないように、所在地を書いたメモを身近なところに貼っておくと便利です。





この内容も
チェック✓

火災予防チェックシート



喫煙は決められた
場所で行うことを
徹底する。



放火防止のため、夜
間の施錠や定期的な
巡回を実施する。



火気を使用する際、付近
に可燃物を置かないこと、
また、作業中の監視を行
う。



再確認も
大切!

消火器の取扱要領
を確認しましょう。



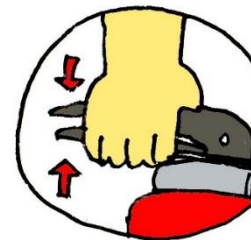
②安全ピンを抜く



逃げ道よし



①火元の近くに運ぶ



③ノズルを火元に向ける



④レバーを握る

⑤放射

※あなたの倉庫のどこに設置されているか
わかりますか? 設置場所もご確認ください。

※容器が腐食した古い消火器を使用した際
の事故も発生しています。定期的な点検・交
換が必要です。

なるほど!

屋内消火栓設備の取扱要領
を知っていますか?

1号消火栓



※屋外消火栓設備も同様です。



東京消防庁ホームページを
是非ご覧ください!

(トップページ
→安全・安心情報)

東京消防

検索

<http://www.tfd.metro.tokyo.jp>



東京消防庁公式アプリ(無料)
のダウンロード→



問合せ先

○東京消防庁予防部防火管理課
電話 03-3212-2111(代)

○管轄消防署 東京消防庁ホーム
ページをご覧ください。

なくそう! 工事中の火災